

第1章 薩摩川内市の概要

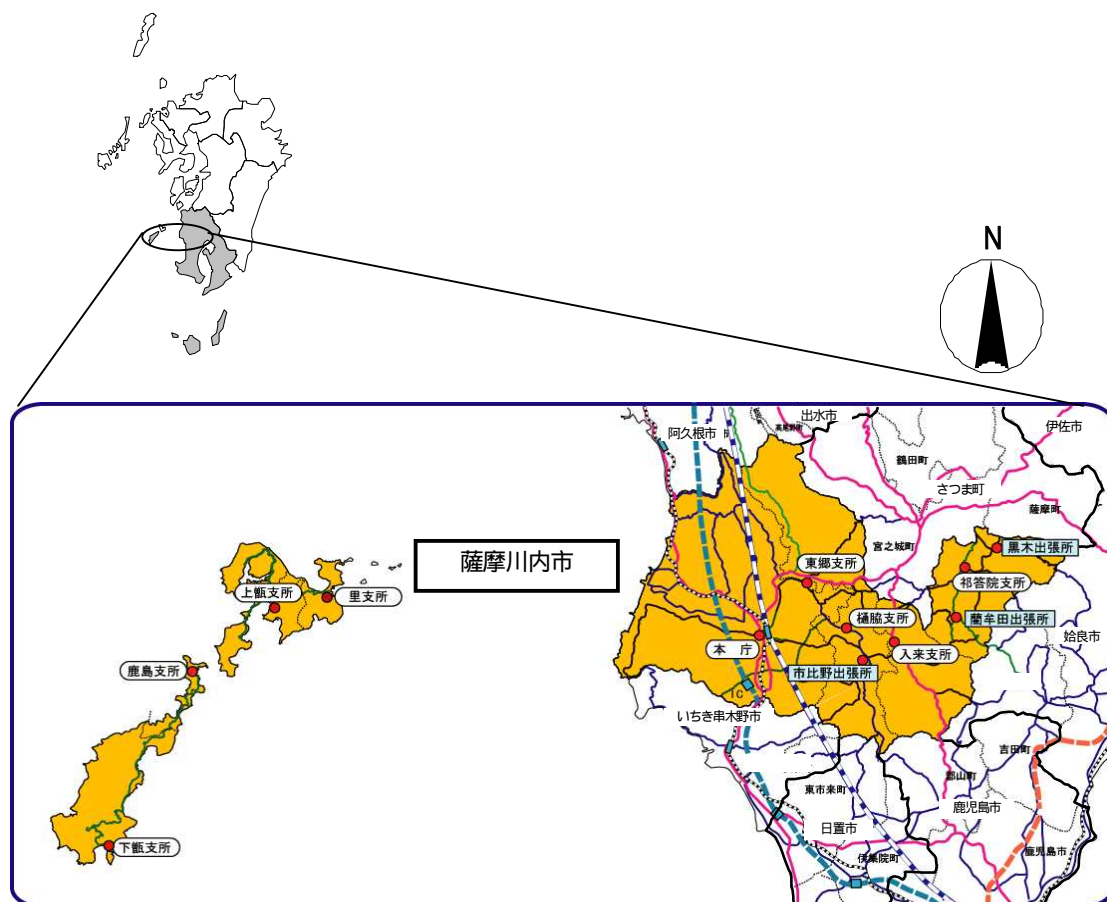
第1節 自然環境

1 位置・地勢

本市は、鹿児島県の北西部にあり、北は阿久根市、南はいちき串木野市、鹿児島市に隣接する本土地域と、上甑島、中甑島、下甑島で構成される甑島地域で構成されています。

東シナ海に面した変化に富む白砂青松の海岸線、市街部を流れる一級河川「川内川」、蘭牟田池をはじめとするみどり豊かな山々や湖、地形の変化に富んだ美しい甑島など、多種多様な自然環境を有しています。

本市が有するこれらの多様で美しい自然環境は、川内川流域県立自然公園、蘭牟田池県立自然公園、甑島県立自然公園に指定され、人々に親しまれています。

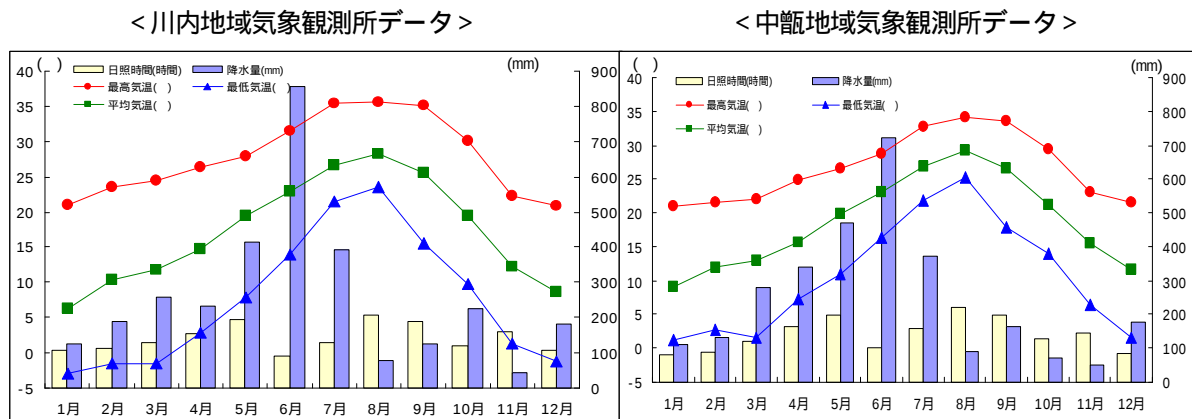


2 気象

本市は温暖な気候に恵まれており、海岸部では年間を通して東シナ海からの海陸風の影響を受けやすくなっています。内陸部は内陸性気候を示し、冬期はやや気温が低い傾向が見られます。

また、甑島地域は海洋性温帯気候に属しており、冬は温暖で霜が降りず、本土地域と比べ過去10年間は年間の降水量が多く、日照時間も多い傾向にあります。

図表 1-1 気温と降水量（平成22年）



資料：鹿児島地方気象台

図表 1-2 気象概況

	平均気温 ()		最高気温 ()		最低気温 ()		平均風速 (m/s)		年降水量 (mm)		最大日降水量 (mm)		年間日照時間 (h)	
観測所	川内	中甑	川内	中甑	川内	中甑	川内	中甑	川内	中甑	川内	中甑	川内	中甑
平成13年	17.1	18.3	35.9	34.7	-3.9	-0.7	1.8	1.9	1,954	2,123	128	134	1,818.0	1,833.3
平成14年	17.2	18.2	33.7	33.7	-3.1	3.3	1.8	2.0	2,107	2,233	199	172	1,717.3	1,798.8
平成15年	17.3	18.3	35.4	34.1	-3.7	0.6	1.9	1.9	2,032	2,102	83	129	1,663.4	1,671.3
平成16年	17.6	18.7	36.5	35.0	-3.3	0.6	2.0	1.8	2,182	2,279	207	231	1,864.3	1,852.4
平成17年	16.8	17.9	35.3	35.0	-3.1	0.9	1.9	1.9	2,017	1,824	170	182	1,649.1	1,657.8
平成18年	17.5	18.4	36.4	35.7	-3.9	1.4	2.0	1.9	2,574	2,619	196	138	1,652.8	1,665.3
平成19年	17.7	19.0	35.7	34.1	-4.0	-0.2	1.9	1.8	1,911	1,707	208	80	1,826.2	1,922.8
平成20年	17.0	18.3	35.9	34.6	-4.4	2.3	1.8	1.7	2,417	2,426	180	176	1,784.7	1,771.1
平成21年	17.2	18.6	35.2	35.7	-2.5	2.1	1.8	1.8	1,720	2,006	97	121	1,870.0	1,853.1
平成22年	17.2	18.6	35.6	34.2	-3.0	1.2	1.9	1.9	3,120	2,976	252	196	1,697.6	1,693.5
平均	17.3	18.4	35.6	34.5	-3.1	1.2	1.9	1.9	2,203	2,229	172	155.8	1,754.3	1,771.9

資料：鹿児島地方気象台（川内地域気象観測所データ，中甑地域気象観測所データ）

第2節 社会環境

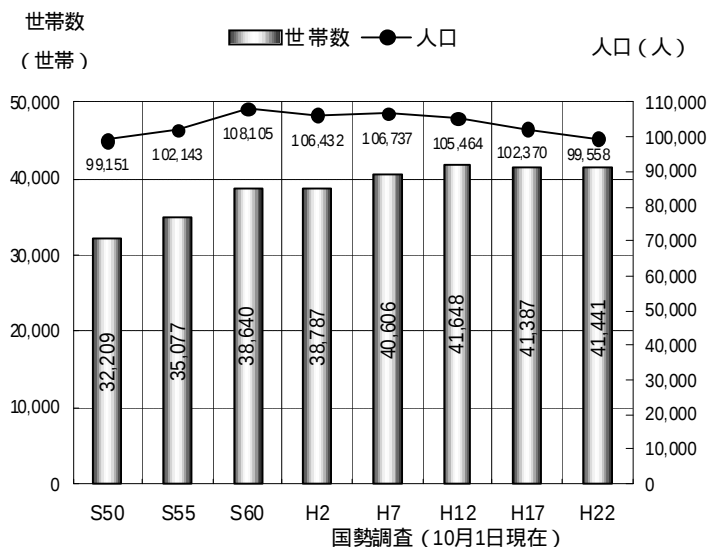
1 人口及び世帯数

本市の平成23年10月1日現在の人口は100,553人で、世帯数は45,971世帯、人口密度は1km²あたり約147人となっており、人口の推移を見ると、近年はほぼ横ばいの傾向にあります。

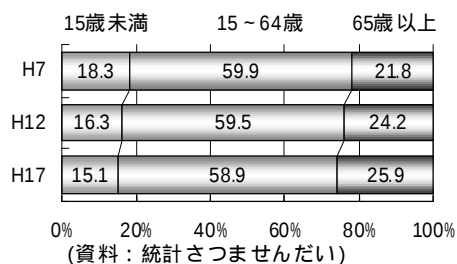
参考：薩摩川内市の面積 683.5 km²

薩摩川内市HPの「町別・年齢別人口（住民基本台帳）」より

図表 1 -3 人口及び世帯数



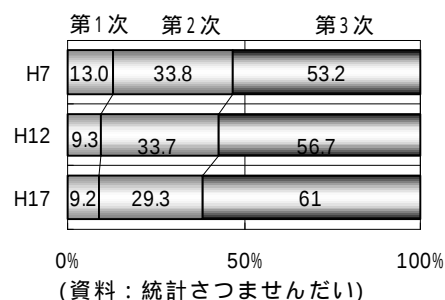
図表 1 -4 人口の年齢別割合



2 産業

本市の産業は、第2次、第3次産業を主とした産業構造であり、特に、製紙・窯業・食料品製造・建設業が基幹産業となっています。

図表 1 -5 産業別就業人口割合



図表 1 -6 産業別事業所数及び従業員数

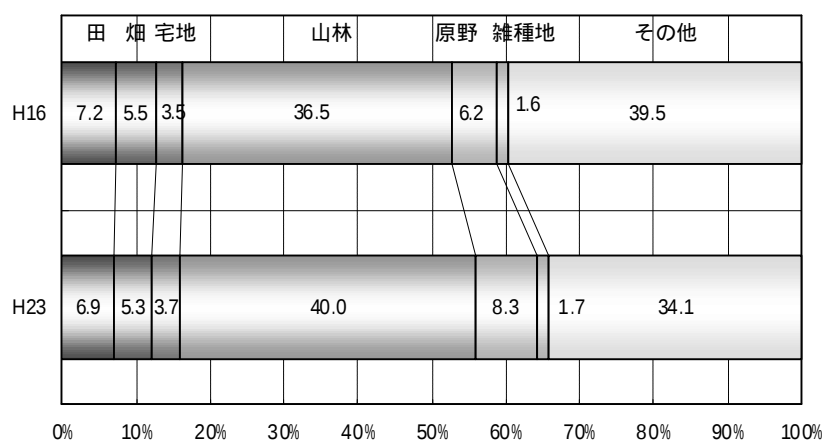
区分	平成18年	
	事業所数	従業員数
農林漁業	53	305
鉱業	5	46
建設業	507	4,783
製造業	255	8,484
電気・ガス・水道・熱供給業	9	541
運輸・通信業	119	1,873
卸売・小売・飲食店	2,165	12,398
金融・保険業	76	587
不動産業	108	238
サービス業	1,613	13,236
公務	72	2,195
統 計	4,982	44,686

(資料：統計さつませんだい)

3 土地利用

本市における土地利用状況は、山林が最も多く、次いで原野・田・畑・宅地となっています。

図表 1 -7 土地の地目別面積割合



(資料：税務課)

図表 1 -8 都市計画用途地域面積

区 分	平成 22 年度	
	面積 (千㎡)	割合 (%)
都市計画区域	137,930	20.2
用途地域	14,108	2.1
第一種低層住居専用地域	1,440	0.2
第一種中高層住居専用地域	1,905	0.3
第二種中高層住居専用地域	2,860	0.4
第一種住居地域	3,191	0.5
第二種住居地域	730	0.1
準住居地域	750	0.1
近隣商業地域	244	0.0
商業地域	588	0.1
準工業地域	840	0.1
工業地域	1,170	0.2
工業専用地域	390	0.1
無指定地域	123,822	18.1
都市計画区域外	545,570	79.8
市域総面積	683,500	100.0

(資料：都市計画課)